

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
校外実習		古俣 智江	実習	2	前期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	栄養士免許必修 栄養教諭二種免許必修			
学習目標	<p>学内での事前・事後研修と学外実習を通して、給食業務のための知識と技能を総合的に身につける。</p> <p>栄養士業務を理解し、実践を通して栄養士としての素養を身につける。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	校外実習について	校外実習の意義と目的 実習の心構えと留意点			
2	実習施設の特徴（1）	病院・社会福祉施設などの概要と栄養士業務の把握			
3	実習施設の特徴（2）	事業所・自衛隊などの概要と栄養士業務の把握			
4	実習施設の特徴（3）	学校・保育所などの概要と栄養士業務の把握			
5	実習関係書類について（1）	実習関係書類の取扱い（書類・日誌等の書き方ほか）			
6	実習関係書類について（2） 実習における重要項目	実習関係書類の取扱い（書類・日誌等の書き方ほか） 実習における重要項目の確認			
7	施設別演習（1）	研究課題の設定			
8	実習における留意点について	校外実習における留意点の確認			
9	事前研修の振り返り	重要項目の確認			
10	提出物について 施設別演習（2）	実習施設への提出物作成における留意点 研究課題への取り組み			
11	事後研修について 施設別演習（3）	事後研修について、実習の心構えと留意点の再確認 研究課題への取り組み			
12	校外実習	実習施設において10日間の実習 給食業務の概要について理解するとともに、給食計画を含め、給食の実務の実際について理解する。給食現場における実践を通して給食業務を行うために必要な食事の計画や調理を含めた給食サービスの提供に関する知識及び技能を修得する。			
13					
14	事後研修	実習日誌の整理 研究課題の考察及び自己評価			
15	実習報告会 報告書の作成	実習報告会における校外実習のまとめ 実習報告書の作成及び発表			
参 考 書	<p>（社）日本栄養士会、（社）全国栄養士養成施設協会編「臨地・校外実習の実際 - 改正栄養士法施行にあたって -」（http://www.dietitian.or.jp/からダウンロードできる）</p> <p>香川芳子監修「五訂増補 食品成分表 2010」女子栄養大学出版部 2009</p>				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	<p>栄養士に必要な知識と技術をしっかりと確認し、実習の目的を明確にして臨むこと。当該学年までに学習した内容を確実に復習し、授業に臨み、毎回授業後には講義内容を復習し、知識の定着を図ること。礼儀作法、一般常識は正しく身に付けておくこと。</p>				
評価の方法と時期	<p>事前学習の理解度、授業態度、実習施設からの評価、実習（履修）期間の提出物、出席状況、実習への取り組み状況等から形成的及び総括的に評価する。</p>				